

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもの保健演習		科目コード	18Y700	担当者	光武 きよみ			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		選択			
						免許・資格要件		保育士必修			
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
乳児への関わり方の基礎技術や子どもの健康増進のための援助方法を、演習を通して学ぶ						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力		3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	乳児保育に必要な基礎技術を習得することができる					◎	○	◎	◎	○	◎
2.	子どもの健康増進および心身の発育・発達を促すための環境について理解し、述べる ことができる					◎	○	◎	◎	○	◎
3.	緊急時の処置法や安全管理について理解し、実施することができる					◎	○	◎	◎	○	◎
4.						◎	○	◎	◎	○	◎
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（20%） 臨時試験（30%） 実技試験（50%）					
ほぼ1週おきに、講義と演習が行われ、実習室でグループに分かれ演習を実施する											
準備学修						課題等への対応					
前週の講義資料とテキストから、手順の確認を行い実技試験に臨む。さらに、演習終了後は、手順や注意事項の復習を必ず行う						プリントには、全て目を通し、追加修正を行ってから返却する					
授業計画											
第1回	乳児の抱き方、背負い方、寝かせ方（講義・演習）										
第2回	演習および実技チェック										
第3回	衣服の選択・着脱、歯磨きについて（講義）										
第4回	演習および実技チェック										
第5回	排泄、オムツ交換について（講義）										
第6回	演習および実技チェック										
第7回	身体測定・発育評価、体温・呼吸測定（講義・演習）										
第8回	子どもの体調不良時の対応の仕方、身体の温め方、冷やし方（講義）										
第9回	子どもの体調不良時の対応の仕方、身体の温め方、冷やし方（演習）										
第10回	授乳について（講義）										
第11回	からだを清潔に保つために：沐浴（講義）										
第12回	演習および実技チェック										
第13回	薬の与え方（講義・演習）										
第14回	緊急処置および救急蘇生法の習得（講義・演習）										
第15回	緊急処置および救急蘇生法の習得（講義・演習）										
試験	定期試験を実施しない										
教科書	子どもの保健 - 理論と実際 同文書院				岸井勇雄ほか監修		受講生へのメッセージ		子どもの発育・発達を理解したうえで、月齢に応じた対応の仕方を、演習を通して身につけていきます。保育士の仕事に直結する科目でもありますので、楽しみながら学んでください。		
参考書等	なし										